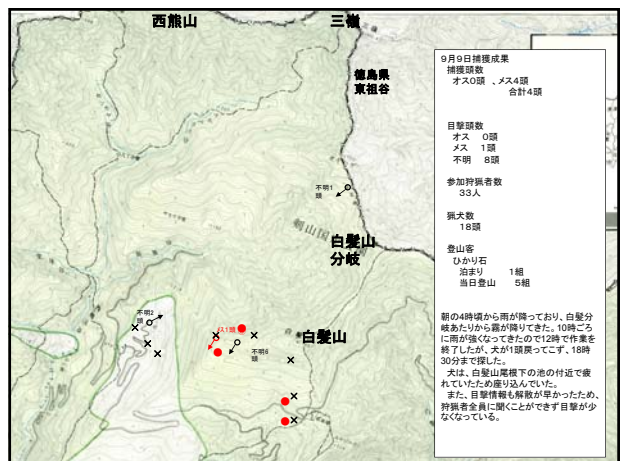
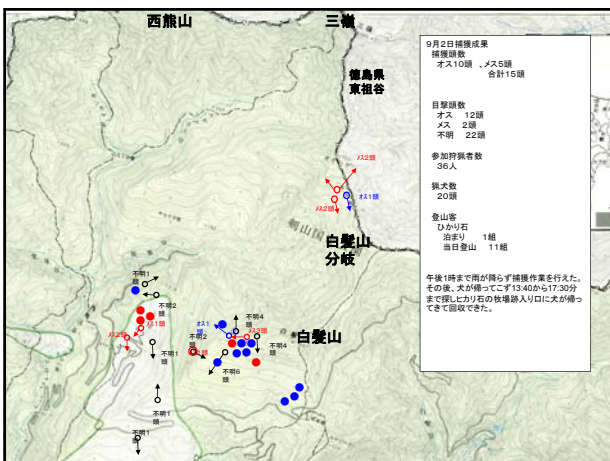
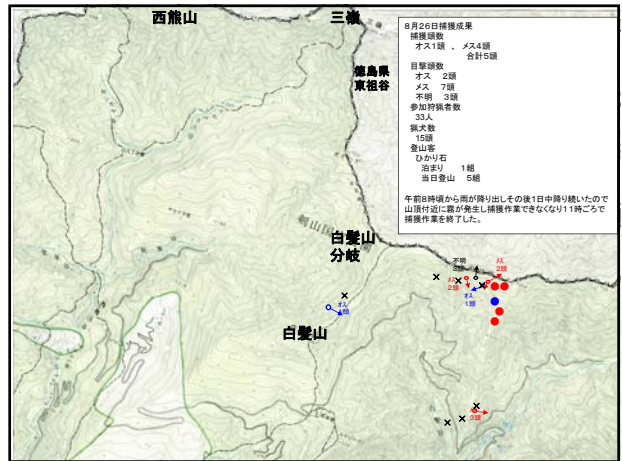
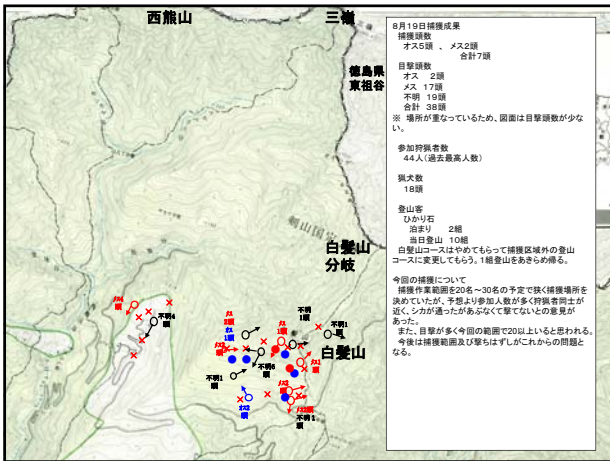
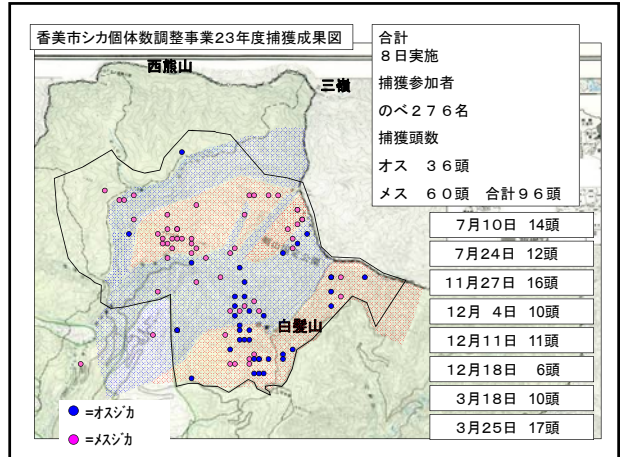
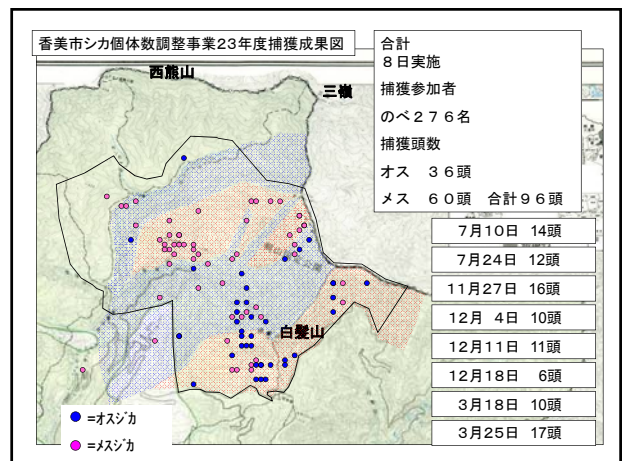
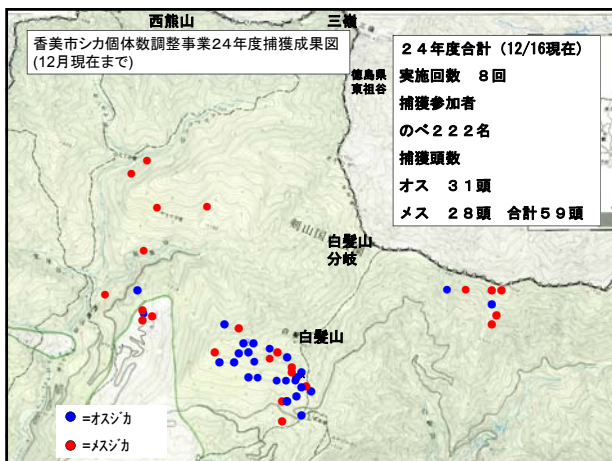
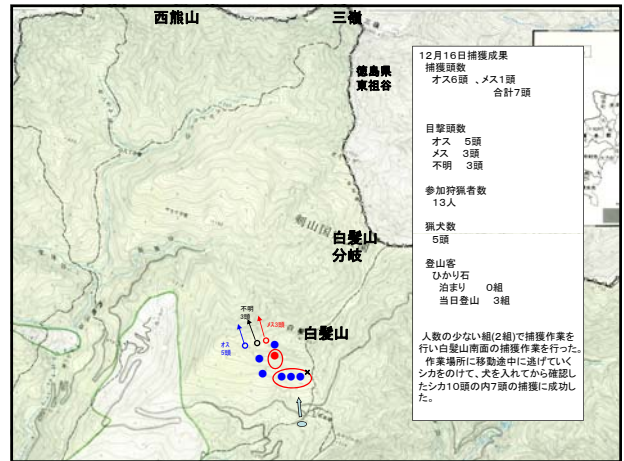
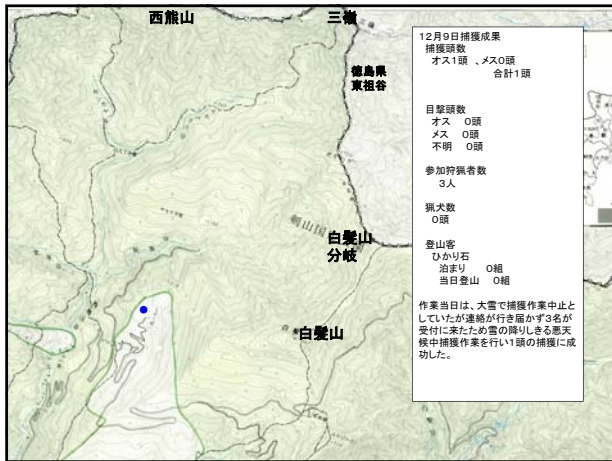
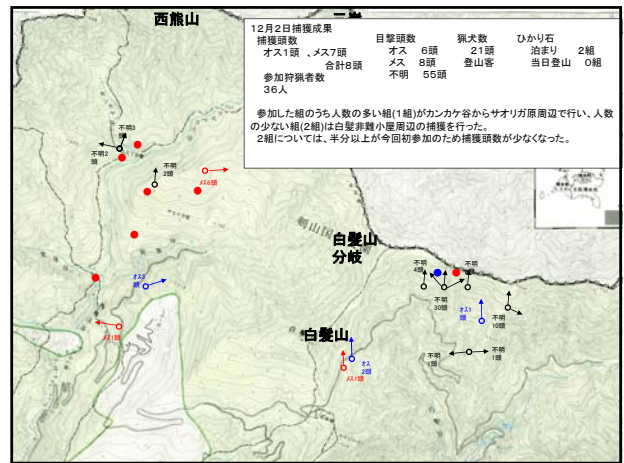
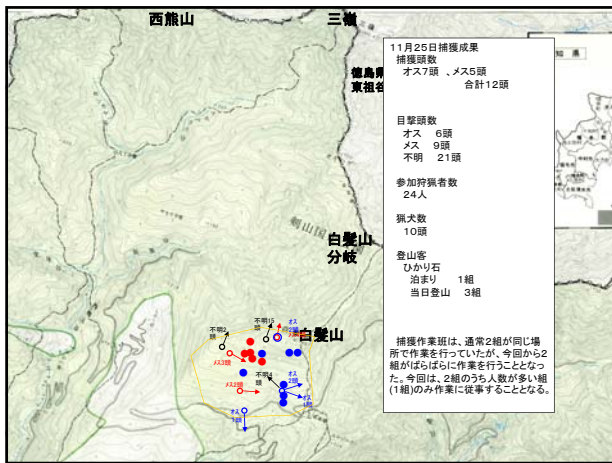


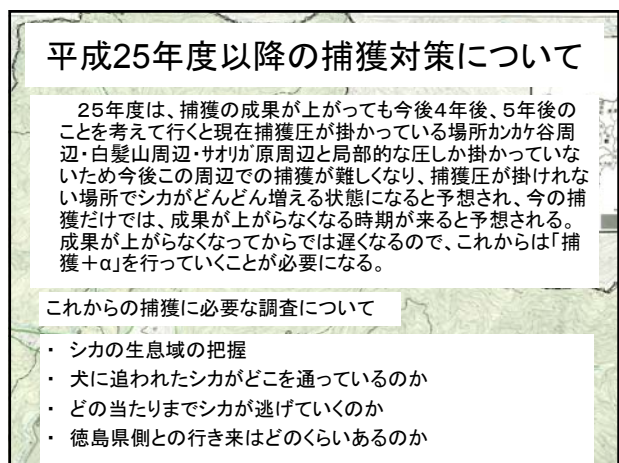
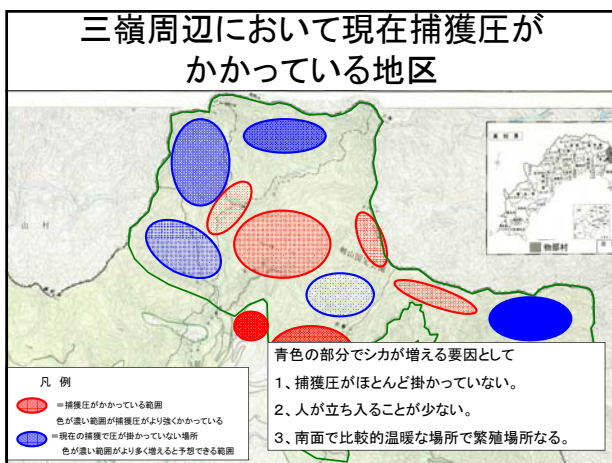
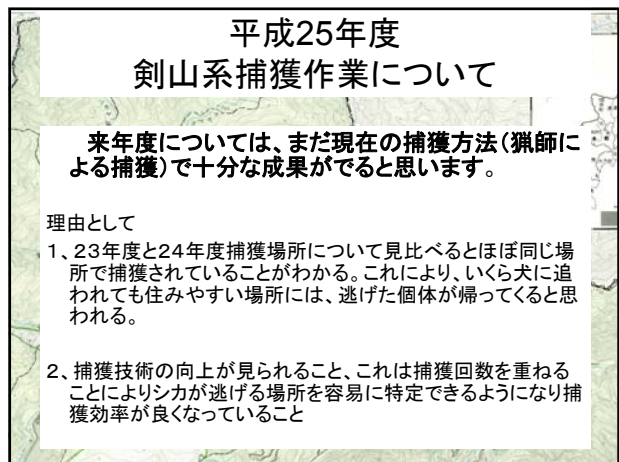
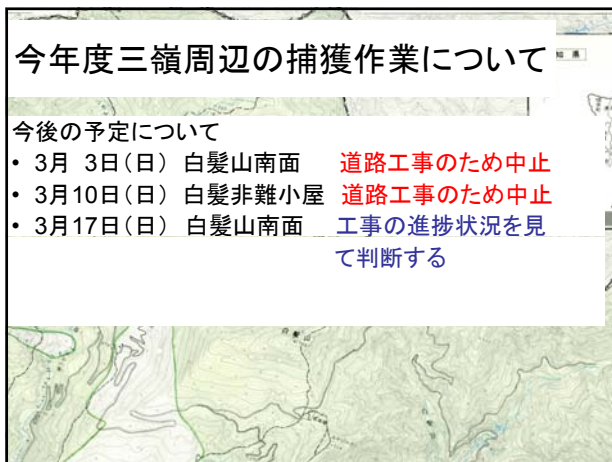
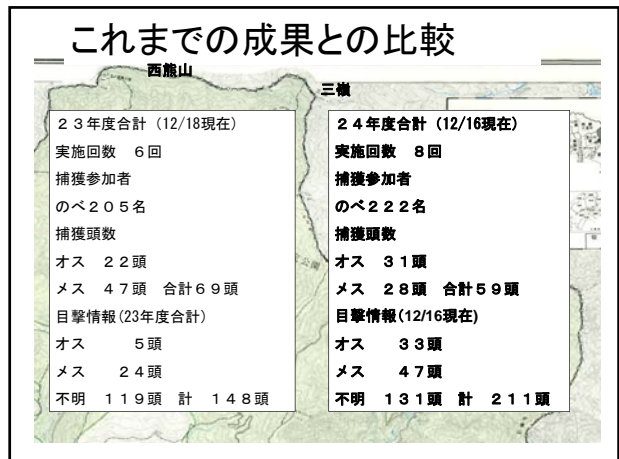
# 香美市が実施した剣山山系鳥獣保護区内のシカ捕獲事業について



平成25年3月6日(水)  
野生鳥獣との共存に向けた生息環境等整備連絡会議  
報告：香美市







## 平成25年度以降の捕獲対策について

「捕獲に+α」として

必要な調査を行いその結果を元に下記の様な作業をおこなう。

- 1、柵等による行動の制限を加え、捕獲効率を高める。
- 2、今の捕獲の仕方(犬での捕獲)が難しい場所については、人による追い出しなどを行う。
- 3、移動が容易な囲いわなを設置する。

今後効率的な捕獲を実施するためには・・・

今現在行っている捕獲については、香美市が計画・警備・取りまとめを行い事務量も多く現状の捕獲数の維持が精一杯です。これからは、三嶺周辺の捕獲事務を国直轄または、一手に受けられる機関で行ってもらい周辺市町村から協力を求める方法がこれから一層の被害防止につながっていくと思います。市町村単独で行っている捕獲事業では限界があります。

## 香美市有害鳥獣被害対策実施隊活動

①香美市の大型囲いわなの管理について

・平成21年度に環境省から資材をもらい私有林に直営施工で囲いわなを設置し、モデル事業として5年間管理を行う予定です。

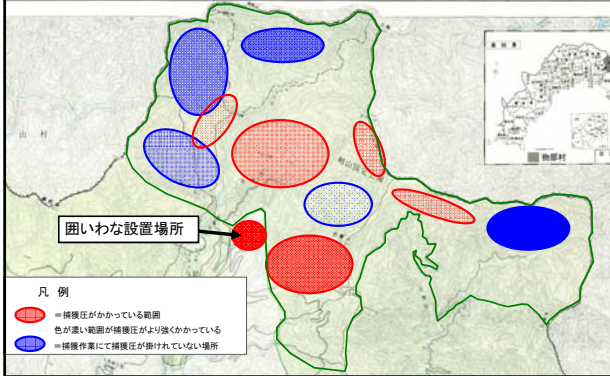
・香美市役所本庁(土佐山田庁舎)からわなの場所まで約1時間50分。  
本庁からの距離約46km

・わなにシカがかかった場合は、連絡・後処理等で1日かかる。

・23年度については、仕掛けてから2~3日に一度は囲いわなの確認を行っていたため、一度の確認で半日の労力がかかっていた。



## 三嶺周辺において現在捕獲圧がかかっている地区

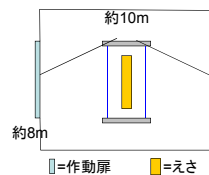


市有林(ヒカリ石)に設置している囲いわなの管理について

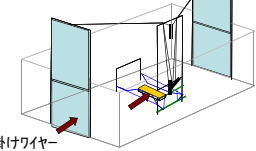
囲いわな  
全景



囲いわなを上から見た図面



囲いわな立体図



24年3月わなの作動扉が壊れてた。



8月17日 囲いわな門修繕、みまわり楽太郎を設置する。

囲いわな門修繕



みまわり楽太郎設置



## 実際のわなの管理について

8月7日に餌やり  
牛用飼料ヘイキューブを使用している



2日後



8月9日  
午前3時頃  
シカ4頭わなに入る。

8月9日  
午前4時頃  
シカ6頭わなに入る。



8月10日  
午前4時頃  
シカ6頭わなに入る。

## 実際のわなの管理について

8月11日  
午前5時頃  
シカ8頭わ  
なに入る。



8月12日  
午前6時頃  
シカ3頭わ  
なに入る。

8月14日  
午後1時頃  
カラスがわ  
なに入る。



8月15日  
午前5時頃  
シカ1頭が  
わなに入る。

## 平成24年度 捕獲実績(H24.10.20現在)

8月19日  
シカ3頭捕  
獲成功した



1、捕獲に成功したが、これまでの餌付けで最高8頭わなの中に入っていたシカの3頭の捕獲になったため、残りの5頭については、わなの危険性を知り近づかなくなる。

9月5日  
シカ1頭捕  
獲成功した



2、足をワイヤーに引っ掛けるとわなが作動するが、このワイヤーに触らないで餌を食べる個体が出てきた。

10月15日  
シカ1頭捕  
獲成功した



3、今後は、どのようにわなを作動させるか方法の研究調査が課題となってくる。

### みまわり楽太郎の導入の効果について

わな監視通報装置の導入前は、囲いわなの確認を2〜3日に一回半日かけて行っていたが、みまわり楽太郎(わな監視通報装置)を導入したことで2週間に1回えさの確認に行くだけで済むようになったので、設置前は忙しい時期などはわなが作動しないようにしていたが、期間中ずっと掛けておける様になったため、捕獲の効率化が図れるようになった。

また、導入前は、いつわなに入ったのか分からないためそのまま埋めていたが、この装置の導入で、わなが作動してからすぐに現場に行き止めさし処理が行えるため食肉利用できるようになった。

捕獲されたシカについては、別府峡温泉の解体処理場に持って行き食肉として利用した。

### 自動撮影カメラの導入について

自動撮影カメラの導入により、囲いわなの周囲また中でのような行動をしているか、餌付けによってどのくらいシカが集まっているのかが分かってきた。このことより、今後の捕獲に対してどのようにすれば、捕獲効率上がるか、また誘引餌としての効率が良くなるかなど捕獲対策と検証ができるようになった。

### 3. 迅速な処理が可能

- ✓ 餌に食物がかかった場合、長時間放置はなくなるので安全管理上好ましい。
- ✓ 食肉活用する場合は迅速な処理が必要だがそれが可能となる。
- ✓ メールで速先に食肉加工処理施設なども加えれば、捕獲者との連携がスムーズとなる。

FOMA エリアマップ

送信元 <noreply@mimawarirakutaro.jp> 受信拒否

送信日時 2012/10/25 04:23 (+0900)

宛先 <sanshin@city.kami.lg.jp>

CC

表題 「みまわり楽太郎」わな発動通知(香美1番)

香美1番 ご担当者様

有害鳥獣わな監視装置「みまわり楽太郎」から連絡いたします。  
高知県阿佐地域鳥獣害防止広域対策協議会様が設置いたしました「香美1番」にて対象のわなが作動したようですので、ご確認ください。

有害鳥獣わな監視装置  
「みまわり楽太郎」

## 平成24年度 香美市囲いわな捕獲記録

平成24年12月20日現在

| 番号 | 作業年月日     | 捕獲した鳥獣 | 頭数 | 性別        | 後処理        |
|----|-----------|--------|----|-----------|------------|
| 1  |           | ニホンジカ  | 1頭 | メス        | 現地で解体後埋設処理 |
| 2  | H24.8.19  | ニホンジカ  | 1頭 | オス        |            |
| 3  |           | ニホンジカ  | 1頭 | オス        |            |
| 4  | H24.9.5   | ニホンジカ  | 1頭 | メス<br>今年子 | →ふ峡温泉へ搬入   |
| 5  | H24.10.15 | ニホンジカ  | 1頭 | メス<br>今年子 | →ふ峡温泉へ搬入   |
| 6  | H24.11.2  | ニホンジカ  | 1頭 | オス2又      | 現地で解体後埋設処理 |
| 7  |           | ニホンジカ  | 1頭 | メス        |            |
| 8  | H24.11.29 | ニホンジカ  | 1頭 | オス<br>今年子 | 現地で解体後埋設処理 |
| 9  | H24.12.5  | ニホンジカ  | 1頭 | メス<br>今年子 | 埋設処理       |
| 10 |           | ニホンジカ  | 1頭 | メス        | 現地で解体後埋設処理 |

### 過去の捕獲成果

平成21年度 8頭  
平成22年度 8頭  
平成23年度 10頭

### 現在の状態

平成24年12月26日にわなの解除と監視カメラ・みまわり楽太郎を撤去して開放状態にしている。  
今年の3月下旬から再度セットし捕獲及び監視を行う予定

## 三嶺周辺において現在捕獲圧が

三嶺の中でも一番捕獲圧がかかっていると思われる場所でも餌をまいたら常に囲いわな周辺に近づいているので、今の捕獲頭数でも生まれてくる頭数分捕獲しているか分からない。

これからは香美市主体の捕獲作業ではなく国が先頭に立ち捕獲計画を立て、警備とりまとめをし、現状以上の捕獲数を上げていってほしいと思います。

※これから頭数が増えると思われる範囲  
色が濃い範囲がより多く増える予想できる範囲

シカカツどん



シカドック



もみじバーガー



シカドックは、平成23年開催の食1グランプリで2位を飾りました。

ここで紹介したメニュー以外にもシカ肉を使った料理があるので食べてみてください。

以上で、香美市の捕獲事業の説明を終わります。

**ご清聴ありがとうございました。**



べふ峡温泉

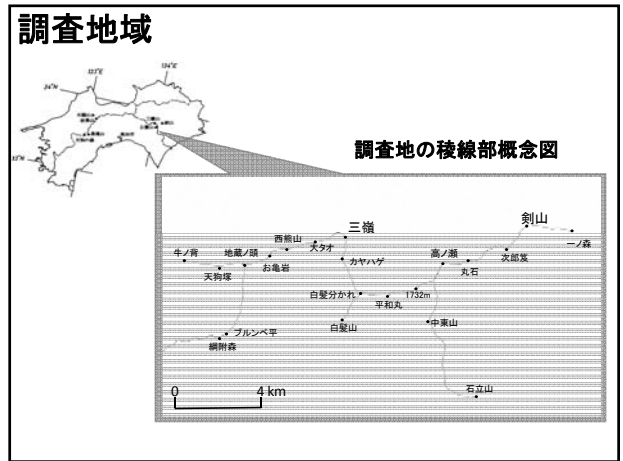


1. ミヤマクマザサ群落のシカによる被害  
状況(生存・枯死状況)の調査

2. ウラジロモミなど冷温帯針葉樹の枯死  
状況の調査

↓  
目的

剣山系におけるシカ被害状況の  
広域的な把握



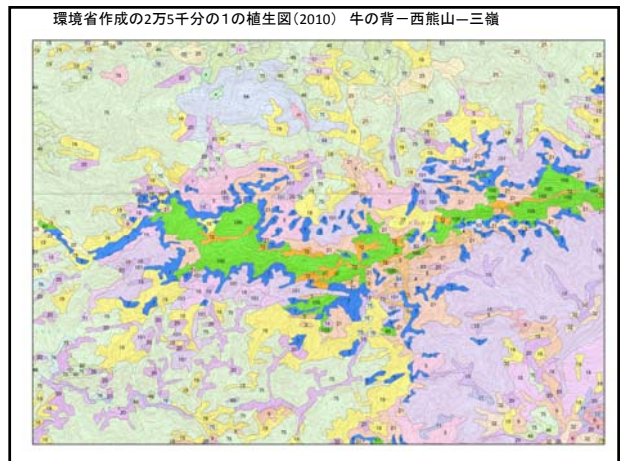
**ササの生存枯死状況, 生育状況の調査方法**

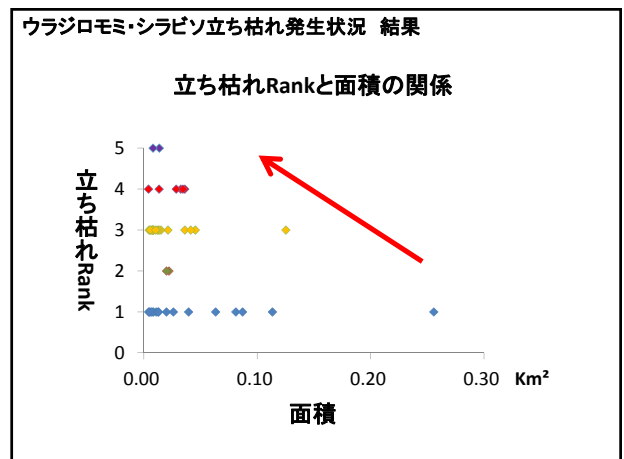
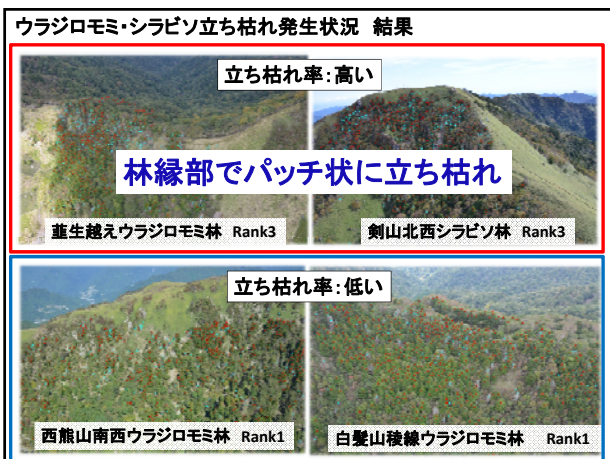
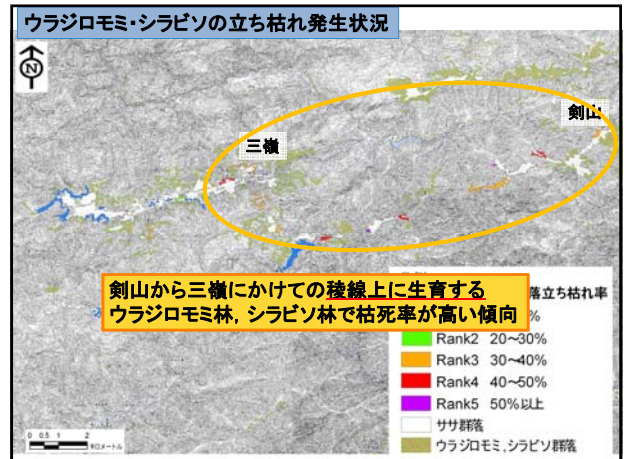
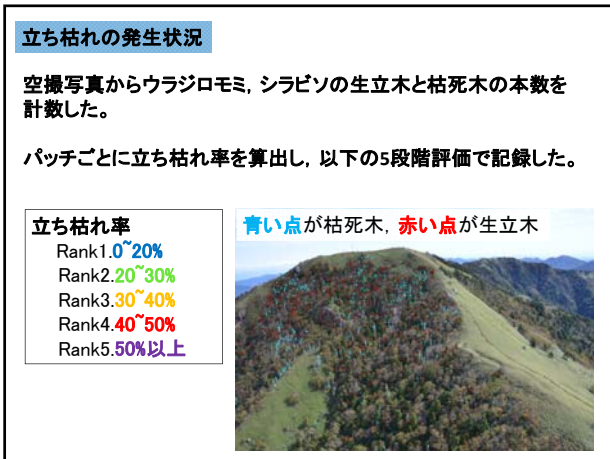
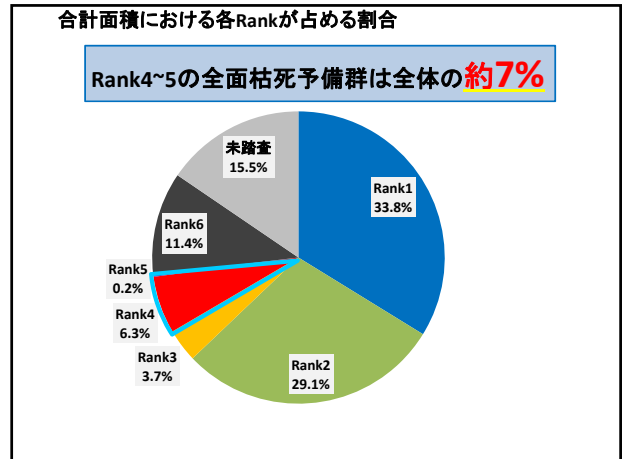
稈高、被度、生存枯死状況の調査を行った。

生存枯死状況(葉の生残量)は以下の6段階評価により、植生図に記録した。

偏向遷移の状況や、ミヤマクマザサとの混生種を記録した。

| 生存枯死状況 |            |
|--------|------------|
| Rank1. | 食害軽微       |
| Rank2. | 葉は80~50%残存 |
| Rank3. | 50~30%残存   |
| Rank4. | 10~30%残存   |
| Rank5. | 枯死寸前       |
| Rank6. | 全面枯死       |



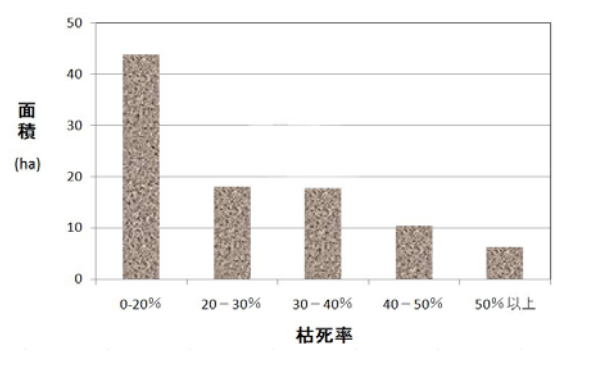




ウラジロモミ・シラビソ立ち枯れ発生状況



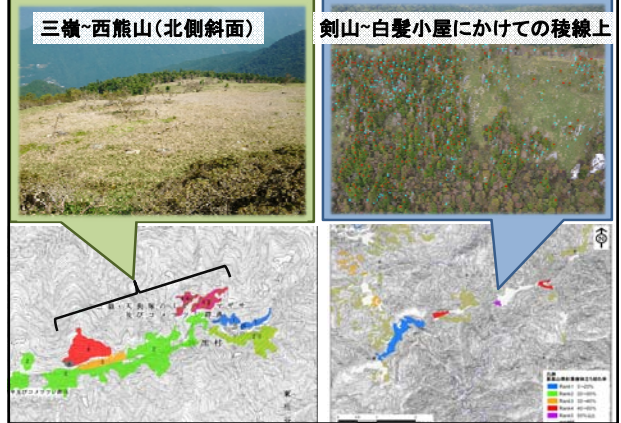
冷温帯針葉樹(主にウラジロモミであるが、ツガ、ハリモミ等も含む)の枯死率別の合計面積



### 剣山系全体(剣山から牛の背)の針葉樹林

全体の面積 約645ha  
 生立木 約 100,000本 (98086 本)  
 枯死木 約 40,000 本 (42698本)

今後の植生保護の重点地区の提案



## 2012年 剣山山系(徳島側) シカ食害の状況

三嶺の自然を守る会

- 1 ニノ森でアカカンバ剥皮被害拡大
- 2 バイケイソウ食われる
- 3 ミヤマクマザサ回復の兆し
- 4 林床の浸食、崩壊拡大の恐れ

### 1 ニノ森のアカカンバ被害 2012年に約百数本が剥皮被害



### 2 剣山、丸笹山で バイケイソウに被害 剣山 2012



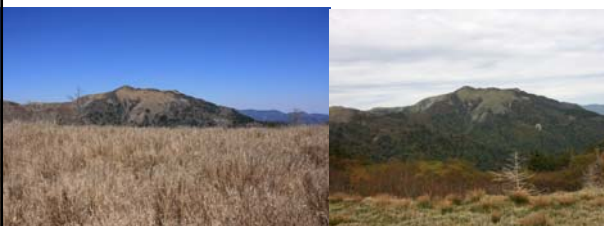
### 3 ササが回復の兆し 丸石付近



2010. 9

2012. 5

### ササが回復 白髪避難小屋付近



2010. 5

2012. 10

### 4 進む林床の浸食・崩落 三嶺ダケモミの丘下部 2012. 5



① 雨水で腐葉土が流され、表土が  
現れる

三嶺中腹(標高1350m)2012. 6



② 大雨の後、表土が流れ溝ができる

追分 2009. 11



③ 大雨の後、急傾斜地では一気に  
掘れ込む

四ツ小屋谷川から白髪分岐へのコース(標高1500m)2012. 10



④ '11年9月の台風の後、土砂流出

三嶺ダケモミの丘下部(標高1350m)2011.11 台風の後



⑤ 谷筋では樹木を倒しながら崩落

ダケモミの丘下部(標高1380m)2012. 6



⑥ 浸食により谷水が濁る

四ツ小屋谷川と祖谷川(手前)合流点 名頃2012.10



## 影響は中流域に及ぶ

吉野川(左)と祖谷川の合流点 三好市池田町祖谷口  
2012.11



## 5 今後、崩落が起きそうな箇所

### ① 既に表土が流れている急傾斜地

2012. 5ダケモミの丘下部



### ② ササ枯れで裸地化している箇所

丸石南斜面 2012. 5



### ③ 樹林が枯死し裸地化している箇所

平和丸南斜面 2012. 5



### ④ 伐採跡、植生が消滅し裸地化

石立山～日和田の登山道 2011. 4



### ⑤ 樹林の中で裸地化した箇所

三嶺青ザレ北斜面 2011. 10



⑥ 既ある崩落個所が拡大の恐れ

丸石 2012. 5



ご清聴ありがとうございました

見ノ越から望む三嶺

